

こんふおと便り

第 9 号
平成 24 年 7 月 1 日
発行者 田中利征



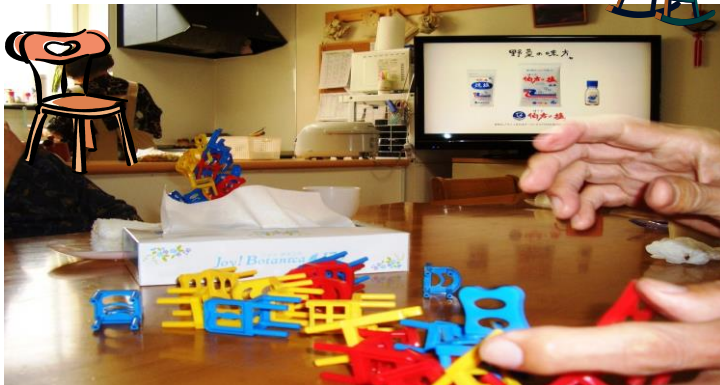
日本では、旧暦 6 月を水無月と呼び、現在では新暦 6 月の別名としても用いられています。水無月の由来は文字通り、梅雨が明けて水が涸れてなくなる

月であると解釈されることが多いですが、逆に田植が終わって田んぼに水を張る必要のある月「水張月（みづはりづき）」「水月（みなづき）」であるとする説も有力とされているようです。他に、田植という大仕事を仕終えた月「皆仕尽（みなしつき）」であるとする説もあるようです。解釈はさまざまですが、日本古来の呼び名深い意味があるものですね。こんふおとでも日本の心を忘れないでご利用様と共に過ごしていきたいと感じています。

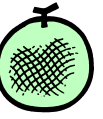
わくわくレクリエーション

デイサービスのレクリエーションで、小さな椅子を順番に積み重ねていき自分の番の時に倒れないようにするゲーム「バランスゲーム」を行ってみました。椅子の形もバラバラで少しバランスが崩れただけで倒れてしまうこのゲーム。皆様とても楽し

そうに「おっとあぶない。」「ここに載せてみようかな。」と何度も挑戦されていました。



食べたい＝心で頑張りました



ご利用様の M 様が「家族からの差し入れなんだけれども、皆様でどうぞ。」と言われ、大玉の夕張メロンをいただきました。「ただ食べてしまうのはもったいないから、まず皆さんで絵を描いてみましょう。」と生活相談員より提案があり、そこに職員が口出しをして、「上手に描けた順番から食べられるようにしよう。」と言いだしたのだから大変！。ご利用様も職員も一心不乱に目の前のよく熟れたメロンを食べたいがために競うようにメロンを描き始めました。皆様とても上手に描かれており、皆で順位は問わず無事に？！美味しくいただくことが出来ました。さすが夕張メロン。いい香りに包まれながらの幸せな時間を楽しませてもらいました。



今月のデイサービスの予定

・バーベキューパーティー